

科目名	実用英語 Practical English	科目コード	A0110
-----	---------------------------	-------	-------

学科名・学年	全専攻・2年（プログラム4年）
担当教員	米崎啓和
区分・単位数	選択・2単位
開講時期・時間数	前期，30時間【内訳：講義28，その他2】
教科書	Reading In 3 (CENGAGE Learning)
補助教材	英和辞典（電子辞書でも可）、プリント類、ネット教材
参考書	Forest 総合英語などの英文法参考書

### 【A. 科目の概要と関連性】

教科書の Contents を読解することを基盤に、語彙を増やししながら、与えられたトピックに関し主体的に関わることを目標とする。また、英字新聞、雑誌・ネット上の英語記事など Up-to-date な話題も教材として取り入れ、関連知識・語彙の充実を図る。各自が興味を持った英語ネット記事を、持ち回りでクラスに内容紹介することも考えている。授業への積極的参加が求められる。

○関連する科目： 英語Ⅲ，コミュニケーション特講，英語ABC，英語特講AB，総合英語

### 【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(B)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
①教科書の表現を読解することができる。	40%	(B4)
②相手の話す英語を聞き取ることができる。	30%	(B4)
③基本的な英文法を身につける。	30%	(B4)

### 【C. 履修上の注意】

英語運用能力の向上のために、授業外での準備に時間を割く必要がある。また、授業を欠席したり、辞書の用意・授業準備が毎週行えない者は、以下の評価方法の限りではなく大きく減点する。

### 【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

- 定期試験（60%）
- その他の試験（10%）
- 提出物（10%）
- 積極的な授業参加（20%）

【E. 授業計画・内容】

● 前期

回	内容	課題
1	Introduction & Handouts	Preparation for Unit1 and Handouts
2	Unit 1 & Handouts	Preparation for Unit2 and Handouts
3	Unit 2 & Handouts	Preparation for Unit3 and Handouts
4	Unit 3 & Handouts	Preparation for Unit4 and Handouts
5	Unit 4 & Handouts	Preparation for Unit5 and Handouts
6	Unit 5 & Handouts	Preparation for Unit6 and Handouts
7	Unit 6 & Handouts	Preparation for Unit7 and Handouts
8	Unit 7 & Handouts	Preparation for Unit8 and Handouts
9	Unit 8 & Handouts	Preparation for Unit9 and Handouts
10	Unit 9 & Handouts	Preparation for Unit10 and Handouts
11	Unit 10 & Handouts	Preparation for Handouts
12	Handouts & Presentation	Preparation for Handouts
13	Handouts & Presentation	Preparation for Test
14	Review	Preparation for Test
—	前(後)期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	

- \* 授業進度や、授業で取り扱う内容(unit)は変更される可能性があります。